

鏡野4地区を完歩しようノルディックウォーク

鏡野町合併10周年を記念し、9月から12月にかけて、「町内4地区を完歩しよう」と、ノルディックウォークが開催されました。これまで、富地区（9/14）、上齋原地区（10/19）、奥津地区（11/9）で実施され、12月7日、鏡野地区で開催されました。

夢広場を出発点に5kmと10kmに分かれスタート。出発時には、霧に包まれていましたが、次第に霧も晴れ、ウォーキング日和となりました。参加者約80名は、冬支度のすすむ鏡野の景色を楽しみながら、健康づくりと共に、参加者同士の親睦を深めました。



鏡野いきいき生活体験宿

12月1日（火）～5日（土）、スポーツロッジ鏡野にて「鏡野いきいき生活体験宿」を開催しました。この事業は、子ども達が集団生活を通して、食事作り、洗濯、掃除などを体験するとともに、自立心や協調性などを育むことを目的に実施しています。

今回は、南、大野、鶴喜、香々美小学校から5・6年生合わせて19名の参加があり、学校へ通いながら4泊5日の共同生活をしました。慣れない環境に戸惑いながらも家事に挑戦し、他校の児童とも交流を深めていました。また、期間中には美作大学より計10名のボランティアスタッフの参加や、町栄養委員による食事作りなど幅広い世代との交流もあり、貴重な経験になったのではないのでしょうか。



参加した児童の感想を紹介します

夕食作りや朝食作りは苦勞したけれど、班のみんなとおいしいご飯を作ることができました。お楽しみ献立では、栄養委員さんに話を聞きながらとてもおいしい夕食を作ることができました。最初は不安でしたがとても楽しい五日間でした。

（大野小5年）

家族と離れて学校の友達や、違う学校の人と生活するのはこんな感じなのだと思いました。今回の合宿で両親の苦勞がわかり私も家族の一員として家族を支えていきたいです。

（大野小6年）

家事をしてみても五日間だけでもとても大変なのに、これを毎日しているお母さんはとてもすごいと思いました。これからは大変そうにしていたら手伝ってあげたいです。友達と別れるのはちょっと寂しいけど、中学校になったらまた会えるので楽しみます。（鶴喜小6年）